

基本目標 3 文化芸術を活性化させる仕組みづくり

施策(1) 文化芸術活動の情報発信

市民がより身近に文化芸術に触れたり、文化芸術を感じることができるよう、広報おつややホームページはもちろん、メディアやイベントを活用し、広く情報発信します。

また、ホームページやSNSなどを活用し、市民や市内の芸術家、来訪者が文化芸術の情報を気軽に発信し共有できるような仕組みを作ります。

- 取組例 ・ 民間のノウハウを活用した配信事業、配信等支援事業 ・ 地域固有の歴史・文化遺産発信事業 ・ SNS等を活用した文化情報の発信 など

施策(2) 関連分野、他分野との連携と創造的な文化活動への支援

本市の文化芸術活動の更なる活性化を図っていくため、文化、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業などの各部局との連携を進めていきます。

また、本市の観光拠点を活用した文化・歴史資源や、文化芸術イベント等においては、観光客を視野に入れた積極的な情報発信や多言語化等の環境整備を行います。

- 取組例 ・ 回遊型コラボレーション事業 ・ 大津ならではの文化資源を活かした事業 ・ 地域の歴史や文化に関わる情報資源の収集と提供 など

第5章 計画の推進に向けて

1 指標について

基本目標 1 文化芸術に親しむ場づくり

	評価指標	令和3年度	令和8年度
①	文化施設の総利用者数	152,422	250,000
②	美術展・写真展、短歌・俳句大会、湖都の文学の出品数	5,487	5,500
③	大津市文化団体派遣事業の派遣した回数	3	40
④	国、県、市指定文化財の指定、登録件数	683	694
⑤	歴史博物館の総利用者数	47,628	77,000

基本目標 2 文化芸術を支える人づくり

	評価指標	令和3年度	令和8年度
①	文化祭事業補助事業の実施団体数	34	50
②	人材育成関連研修会の参加人数	131	200
③	保育園・幼稚園において世代間交流文化事業を実施した回数	43	60
④	書初め展、子ども総合美術展、子ども展の出品数	1,548	3,700
⑤	伝統文化親子体験教室の参加人数	110	165

基本目標 3 文化芸術を活性化させる仕組みづくり

	評価指標	令和3年度	令和8年度
①	市SNSを使って配信した文化芸術情報の発信回数	-	30
②	文化芸術情報サイトに掲載した文化情報の数	-	30
③	文化芸術情報サイトへのアクセス数	-	80,000
④	歴史文化資源と連携した事業の数	-	15



第3次大津市文化振興計画 概要版

令和4年9月
大津市

第1章 計画の策定にあたって

1 計画策定の趣旨

本市では「大津市総合計画」に基づき、歴史・文化遺産の保全・発信や、文化・芸術に親しめる環境づくりを進めており、また、文化振興の個別計画として「第2次大津市文化振興ビジョン」「第2次大津市文化振興計画」を策定し、文化施策の推進に取り組んできました。

令和4年4月からは、文化財保護行政及び歴史博物館を教育委員会から市長部局に移管し、文化行政の一元化を図ることで、本市が持つ優れた歴史文化の保存・活用を推進し、これからの文化施策を進めていくための指針となる「第3次大津市文化振興計画」を策定するものです。

2 計画期間

本計画の期間は、令和4年度から令和8年度までの5年間とします。

第2章 文化芸術をとりまく状況

1 本市の文化的特色

- ①琵琶湖と比良・比叡の山並みなど、豊かな自然環境がある
- ②価値ある歴史的・文化的資産が数多く残されている
- ③多彩な文化関係施設がある
- ④文化に係る教育・研究機関が立地している
- ⑤伝統の継承と新たな文化創出の取組がある

2 課題

- 課題1 減少傾向にある市民の文化活動
- 課題2 文化芸術の創作作品数の減少
- 課題3 歴史文化資源の情報発信、活用の不足
- 課題4 文化芸術の担い手の減少
- 課題5 子どもの文化芸術活動参加促進
- 課題6 様々なツールを活用した情報発信
- 課題7 市民、行政、事業者の協力、連携
- 課題8 新型コロナウイルス感染症の影響

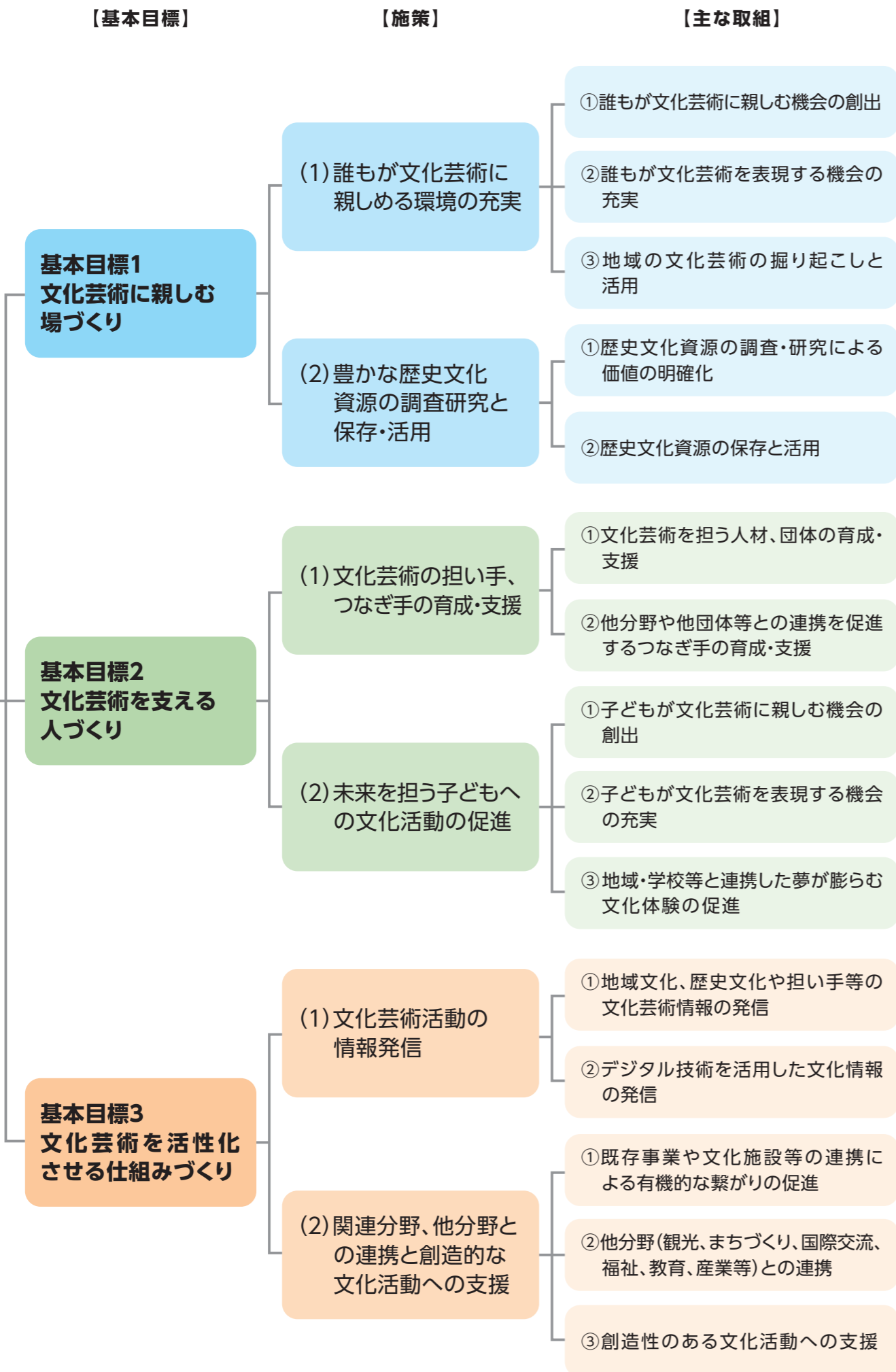
第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

琵琶湖に沿って市域が広がり、美しい自然と調和したまちなみが広がる、湖の都「大津」。長い年月をかけ人々が育み、繋いできた文化と、新たな文化の創造が大津のまちと暮らしに息づき、誰もが湖都の文化に親しみ、豊かな心を育て、生き活きとした、魅力あふれる大津のまちをめざし、次のとおり基本理念を掲げます。

● 基本理念 ●

湖都大津の文化に親しみ、育み、活かす まちづくり



基本目標1 文化芸術に親しむ場づくり

施策(1) 誰もが文化芸術に親しめる環境の充実

年齢、経済的な状況、障害の有無等に関わらず、市民の誰もが幅広く、文化芸術に親しみ、豊かな感性を育むことができるように、気軽に文化芸術活動に取り組むことができる機会づくりや、地域文化芸術の掘り起こしなど、身近な場所で様々な文化に出会うことができる機会の充実を図ります。

- 取組例 ・文化団体派遣事業 ・「れきはく講座」の開催 ・市美術展、写真展、文化祭の開催
- ・文化情報ウェブサイトの開設 ・地域文化の情報収集と活用のための地域との連携 など

施策(2) 豊かな歴史文化資源の調査研究と保存・活用

本市には、数多くの歴史文化資源があり、地域の歴史と市民をつなぐ重要な資源となっています。本市の歴史に関する市民の関心を高めるため、文化財の調査を行うとともに、その調査結果に応じて適切に保存・活用、展示を行い、大津の豊かな文化の次世代への継承を図ります。

- 取組例 ・文化財の調査研究 ・歴史データベースの公開 ・町家の利活用の支援
- ・歴史的風致形成建造物への指定と保存整備 ・祭行事の開催費用の補助 など

基本目標2 文化芸術を支える人づくり

施策(1) 文化芸術の担い手、つなぎ手の育成・支援

文化芸術活動を行う人材や、活動を支える人の育成を進めるとともに、その活躍の場を広げ、本市の文化芸術活動を推進します。

また、次世代を担う子どもや若者が身近に文化芸術に触れることができる環境を充実することにより、地域の文化芸術の担い手となる人材を育てていきます。

- 取組例 ・大津市パワーアップ ・市民活動応援事業 ・大津まちなか大学の開催
- ・文化芸術団体補助事業 ・市文化連盟補助事業 ・大学との連携事業 など

施策(2) 未来を担う子どもへの文化活動の促進

未来の大津市の文化芸術を担う子どもが、文化芸術に親しみ、楽しむ機会をつくるため、対象となる子どもの成長に応じた効果的な事業を実施します。

また、地域の様々な世代の方との交流を通じて、子どもの感性を刺激し、コミュニケーションを促しながら、豊かな創造性や人間性を育てる取組を行うとともに、文化芸術を支えるすそ野の拡大を図ります。

- 取組例 ・地域活動事業(保育園) ・小中学校書初め展 ・景観絵画展の開催
- ・学区文化祭補助事業 ・学校支援総合推進事業(幼稚園) など